

高大連携 物理課題研究発表会

3月6日（月）午後2時～4時25分（神戸大学発達科学部 B棟 208号室）

物理課題研究の実験グループまたは個人が研究発表を神戸大学で行いました。発表会には2年8組物理選択者全員（27名）が参加して、9つのテーマを発表しました。神戸大学発達科学部 教授 蛭名邦禎 先生によって各発表の質疑と講評をしていただきました。発表後に蛭名先生から、課題研究の目的をはっきり示して実験をすること、得られたデータを論理的に説明することが必要であるなど、研究の取組に当たって大切な要点を教えてくださいました。また、発表のタイトルは研究内容がわかるように示すことも指摘されました。今後は得られた研究成果は先行研究を調べて、初めて研究できたものに挑戦してほしいなど、将来の研究についての取り組む姿勢も教えてくださいました。

（引率：浮田 裕）

研究発表Ⅰ（ポスター発表）



「糸電話の研究」 足立ちひろ 植野翔子 太田かなる 小山奈々 竹中茉莉亜 西垣芙有子



「自作ドローンの研究」 稲津晴也 廣田にま



「視力の研究」 巖 香蓮 土田芽依

研究発表Ⅱ（口頭発表）



「スターリングエンジンの研究」
岩崎凌 梅田裕生 神戸輝 繁家健吾 鈴木琢也 向田修大 吉田海馬



「電圧と光の明るさの変化による太陽光電池への影響」 宮本理央 山本智大



「ペットボトルロケットの研究」 首藤拓人 辻野向輝



「イオンクラフトと色々考察種々」 清水隆宏 板野 生 道下岳也



「合わせ鏡の研究」 松井一喜



「物体の重さ、重心の位置、物体を浮かべる液体の違いによる浮力の大きさの変化について」
土平明花 藤井香奈江



発表後に質疑をしている蛭名邦禎 先生

講評 蛭名邦禎 先生

